

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成27年4月23日 (2015.4.23)

【公開番号】特開2015-24183(P2015-24183A)
 【公開日】平成27年2月5日 (2015.2.5)
 【年通号数】公開・登録公報2015-008
 【出願番号】特願2014-214669(P2014-214669)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 X

【手続補正書】
 【提出日】平成27年3月5日 (2015.3.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技者所有の遊技用価値を用いて持点を加算する遊技用装置と通信可能に接続するための接続部と、複数種類の図柄を可変表示させる可変表示装置とを備え、持点で賭数を設定することにより 1 ゲームが開始可能になるとともに前記可変表示装置に表示結果が導出されることにより 1 ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果により発生した入賞に応じて持点が加算されるスロットマシンであって、

前記スロットマシンの前面を開閉可能に覆っている前面部材と、

該前面部材を閉塞状態でロックするロック手段と、

前記遊技用装置から送信されてくる前記ロック手段によるロックの解除を指示するための情報を受信したときに、新たなゲームを開始できない遊技禁止状態にするための遊技禁止手段と、

前記遊技禁止手段により前記遊技禁止状態にしてから前記ロック手段によるロックを解除させる制御を行なう解除制御手段とを含み、

該解除制御手段は、前記ロック手段によるロックの解除を指示するための情報が受信されたときにゲームが実行中である場合には当該ゲームの終了後まで前記ロック手段によるロックを解除させる制御を遅延させる遅延手段を含む、スロットマシン。

【請求項 2】

遊技者所有の遊技用価値を用いて持点を加算する遊技用装置と通信可能に接続するための接続部と、複数種類の図柄を可変表示させる可変表示装置とを備え、持点で賭数を設定することにより 1 ゲームが開始可能になるとともに前記可変表示装置に表示結果が導出されることにより 1 ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果により発生した入賞に応じて持点が加算されるスロットマシンであって、

前記スロットマシンの前面を開閉可能に覆っている前面部材と、

該前面部材を閉塞状態でロックするロック手段と、

前記遊技用装置から送信されてくる前記ロック手段によるロックの解除を指示するための情報を受信したときに、新たなゲームを開始できない遊技禁止状態にするための遊技禁止手段と、

前記遊技禁止手段により前記遊技禁止状態にしてから前記ロック手段によるロックを解

除させる制御を行なう解除制御手段とを含み、

該解除制御手段は、前記ロック手段によるロックの解除を指示するための情報が受信されたときにゲームが実行中の場合には前記ロックの解除を指示するための情報を受付けない受信拒否手段を含む、スロットマシン。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１２】

（１）遊技者所有の遊技用価値（プリペイド残高、貯メダル数）を用いて持点を加算する遊技用装置（カードユニット３）と通信可能に接続するための接続部（コネクタ２２０）と、複数種類の図柄を可変表示させる可変表示装置（リール２Ｌ、２Ｃ、２Ｒ）とを備え、持点で賭数を設定することにより１ゲームが開始可能になるとともに前記可変表示装置に表示結果が導出されることにより１ゲームが終了し、該可変表示装置の表示結果により発生した入賞に応じて持点が加算されるスロットマシン（スロットマシン２）であって、

前記スロットマシンの前面を開閉可能に覆っている前面部材（前面扉２ｂ）と、

該前面部材を閉塞状態でロックするロック手段（前面扉開放ソレノイド１１０、係合突起６ａ、６ｂ、係合受け片７ａ、７ｂ）と、

前記遊技用装置から送信されてくる前記ロック手段によるロックの解除を指示するための情報（図２２；前面扉開放要求有）を受信したときに、新たなゲームを開始できない遊技禁止状態（賭数操作無効状態）にするための遊技禁止手段（図２２；持点制御基板１１７および遊技制御基板１１６によるＢＥＴ禁止）と、

前記遊技禁止手段により前記遊技禁止状態にしてから前記ロック手段によるロックを解除させる制御を行なう解除制御手段（図２２；持点制御基板１１７によるロック解除）とを含み、

該解除制御手段は、前記ロック手段によるロックの解除を指示するための情報（図２２；前面扉開放要求有）が受信されたときにゲームが実行中である場合には当該ゲームの終了後まで前記ロック手段によるロックを解除させる制御を遅延させる遅延手段（図２２；持点制御基板１１７はウエイト時間が経過するまで（またはゲーム中である場合にはゲーム終了まで）前面扉開放ソレノイド１１０の励磁を遅延させる）を含む。

あるいは、該解除制御手段は、前記ロック手段によるロックの解除を指示するための情報が受信されたときにゲームが実行中の場合には前記ロックの解除を指示するための情報を受付けない受信拒否手段を含む。